

クラウドビジネス推進部会

2016年9月16日

ニッポンクラウドワーキンググループ
クラウドビジネス推進部会
部会長 藤田 浩之

■クラウドビジネス推進部会 活動指針

➤ 目的

1. クラウドを利活用してビジネスに繋げるための、リアルな情報で語り合う場を提供する
2. 様々な方法で、実際のクラウドビジネス創出を促進する
3. “ニッポン”発のクラウドビジネス(サムライクラウド)の発展に繋げる

➤ 活動内容

1. 協業を含むクラウドビジネス創出の促進
仮想協業の検討・提案を主導します
2. クラウドサービスの検証
ビジネスで利活用するため、様々なクラウドサービス(IaaS)の検証を実施し、部会等で報告いたします
3. クラウドビジネス事例／協業事例の共有
事例から見える成功パターン、失敗パターンを抽出し、まとめます

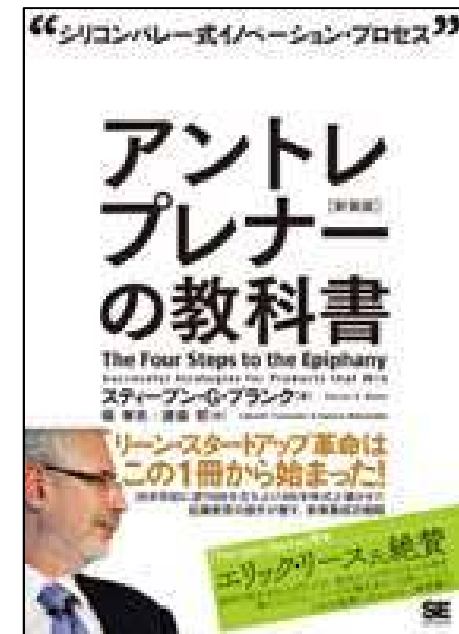
勉強会について

仮想協業を検討するにあたり、

『「アントレプレナーの教科書」の顧客
開発モデル』が適用できるのでは？

という仮説のもと、部会にて「顧客開発
モデル」の勉強会（ゼミ形式）を開催！

参加者にてディスカッションすることで
、より広い視点で内容を掴み、勉強会
参加者が協業を含めクラウドビジネス
で実践していく。



著：スティーブン・G・ブランク
訳：堤孝志、渡邊哲

『「アントレプレナーの教科書」の顧客開発モデル』 勉強会



- 第3回勉強会(9月2日開催)

会場:

- 第4章 顧客実証



- 第1回勉強会(4月22日開催)

- 第1章 失敗への道:製品開発モデル
- 第2章 革新への道:顧客開発モデル



- 第2回勉強会(6月24日開催)

- 第3章 顧客発見



次回



『「アントレプレナーの教科書」の顧客開発モデル』
勉強会 第四講

第5章 顧客開拓

World IT Project (WIP)

アンケート調査への御協力の御願い

佐藤 修 (東京経済大学 経営学部 教授)
佐々木 宏 (立教大学 経済学部 教授)

World IT Project (WIP)概要

- IT技術者の状況についての世界標準の学術研究アンケート調査
- 世界中のIT技術者の組織、技術、生活、文化についての一斉調査。
 - 世界47カ国で同時実施、多様なレベルの国々が参加します。
 - 先進国: 米国、日本、カナダ、英国、フランス、ドイツ、フィンランド等
 - 中堅国: 中国、韓国、台湾、ロシア、インド等
 - 途上国: タイ、ペルー、マレーシア、エチオピア、ガーナ等
- 世界同時に、同一のアンケートにより調査します。
 - 国により文化・組織・IT経営状況等が異なります。
 - 出来るだけ多面的・包括的になるような質問に編集されていますが、国による認識の違いで、一部答え難い質問項目も含まれています。
 - 回答は無記名式なので、回答者が特定されることはありません。

<http://lite.dipsurvey.net/index.php/354119?lang=ja>

• 問3 あなたが従事されているIT関連の仕事の役割は何ですか？次の中から1つを選んでください。以下から一つをお選び下さい。

- プログラミング
- 分析&設計
- メンテナンス
- 運用
- インテグレーション
- テスト
- データベース管理
- システム管理
- テレコミュニケーション
- マネジメントと戦略
- 電子メール/メッセージ関連システム
- コンサルティング
- ヘルプデスク
- ユーザ連携
- トレーニング
- プロジェクト・マネジメント
- セキュリティ
- ファイナンシャル
- アプリケーションサポート
- その他

• 問30 あなたの組織の属する業界は次のどれですか。ひとつを選択してください。

以下から一つをお選び下さい。

- 製造
- 卸売
- 小売、サービス
- 建設
- 輸送
- 教育
- 金融
- ホスピタリティ（観光・旅行、ホテル、レストラン、ウェディングなどの接客サービス）
- IT
- ユーティリティ（電力・ガス・水道などを提供する公益事業）
- プロフェッショナルサービス
- ヘルスケア
- 娯楽/レジャー
- メディア
- 行政/公共
- ノンプロフィット/NGO

World IT Project



アンケートへの部会としての協力

- 目的
 - グローバルな視点でIT人材に関する認識を得ることで、コミュニケーションを円滑にし、人材活用を促進し、クラウドビジネスを拡大する
- アクション
 - アンケートの実施に協力(9月・10月)
 - 世界各国から集まったアンケート結果を、独自の視点で分析(依頼)

ご協力よろしくお願いいたします